



元 新篠津消防団中央分団長 服部伸行氏におかれましては、令和6年4月29日、令和6年春の叙勲において、多年の消防業務に精励され地域防災に尽力されたご功績により、瑞宝単光章の榮譽に浴されました。

服部氏は、昭和60年6月に新篠津消防団に入団、各階級を経て、平成23年4月に分団長に就任し、令和3年3月31日に退団するまで35年余りの永きに亘り、消防に対して情熱を注ぎ幾多の災害等に献身的に奮闘し被害の軽減に尽くすとともに、部下を統率し消防団員の資質向上に意を注ぎ、地域防災に貢献した功績が認められたものです。

